

教科	国語	科目	国語総合	単位数	2	学年	1	科	機械科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

様々な文章を読んで、ものの見方を広げ、深める。生活体験発表や年度末の文集作成を通して話すこと・聞くこと、書くことの力を高める。

2、使用教科書・副教材

高等学校 改訂版 新編国語総合 (第一学習社)

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	随想「挨拶上手」	定期考查までに学んだ内容	7
	5月	小説「指」		7
	6月	評論「日本語のこころ」		6
	7月	古文に親しむ		5
二学期	8月	生活体験 作文作成・発表	定期考查までに学んだ内容	6
	9月	小説「ほねとたね」		8
	10月	詩「道程」「六月」		5
	11月	漢文入門		7
三学期	12月	評論「ネットの時代をどう生きるか」	定期考查までに学んだ内容	7
	1月	生徒会誌「雑草」作文作成		6
	2月	短歌と俳句		4
	3月	一年間のまとめ		2

計70

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問、それに対する解答など対話形式を大切にする。
関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
話す・聞く能力	発問に対する解答や、そこに至までの過程や反応を観察する。
書く能力	ノートや、課題等を観察する。
読む能力	音読を通じて観察する。
知識・理解	履修した事柄の積み重ねがされているか確認をする。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・毎時間の授業を大切に、積極的に取り組んでほしい。
- ・授業ノートや長期休業の課題などをきちんとやり、期限までに提出すること。
- ・復習などをしっかりやり、テストで点数が取れるように努力すること。

教科	国語	科目	国語総合	単位数	2	学年	2	科	機械科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

様々な文章を読んで、ものの見方を広げ、深める。生活体験発表や年度末の文集作成を通して話すこと・聞くこと、書くことの力を高める。

2、使用教科書・副教材

高等学校 改訂版 新編国語総合(第一学習社)

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	随想「身近な動植物の名を覚えよう」	定期考查までに学んだ内容	5
	5月	小説「よだかの星」		7
	6月	古文「竹取物語」		6
	7月	小説「羅生門」		8
二学期	8月	生活体験 作文作成・発表	定期考查までに学んだ内容	6
	9月	評論「イースター島にはなぜ森がないのか」		6
	10月	漢文「五十歩百歩」「矛盾」		9
	11月	古文「仁和寺にある法師」		5
三学期	12月	小説「鉄道員」	定期考查までに学んだ内容	6
	1月	生徒会誌「雑草」作文作成		6
	2月	唐詩「春望」「送元二使安西」		4
	3月	一年間のまとめ		2

計70

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問、それに対する解答など対話形式を大切にする。
関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
話す・聞く能力	発問に対する解答や、そこに至までの過程や反応を観察する。
書く能力	ノートや、課題等を観察する。
読む能力	音読を通じて観察する。
知識・理解	履修した事柄の積み重ねがされているか確認をする。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・毎時間の授業を大切に、積極的に取り組んでほしい。
- ・授業ノートや長期休業の課題などをきちんとやり、期限までに提出すること。
- ・復習などをしっかりやり、テストで点数が取れるように努力すること。

教科	国語	科目	現代文A	単位数	2	学年	3	科	機械科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

近代以降の様々な文章を読んで、ものの見方を広げ、深める。生活体験発表や年度末の文集作成を通して話すこと・聞くこと、書くことの力を高める。

2、使用教科書・副教材

高等学校 改訂版新編現代文A(第一学習社)

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	随想「新しい地球観」	定期考查までに学んだ内容	6
	5月	小説「調律師のるみ子さん」		6
	6月	評論「数え方で磨く日本語」		6
	7月	詩「汚れつちまつた悲しみに・・・」ほか		6
二学期	8月	生活体験発表 作文作成	定期考查までに学んだ内容	4
	9月	小説「ナイン」		8
	10月	評論「犬も歩けば棒に当たる」		7
	11月	小説「鼻」		5
三学期	12月	小説「ひよこの眼」	定期考查までに学んだ内容	8
	1月	生徒会誌「雑草」作文作成		6
	2月	評論「経験の教えについて」		6
	3月	一年間のまとめ		2

計70

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問、それに対する解答など対話形式を大切にする。
関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
話す・聞く能力	発問に対する解答や、そこに至までの過程や反応を観察する。
書く能力	ノートや、課題等を観察する。
読む能力	音読を通じて観察する。
知識・理解	履修した事柄の積み重ねがされているか確認をする。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・毎時間の授業を大切に、積極的に取り組んでほしい。
- ・授業ノートや長期休業の課題などをきちんとやり、期限までに提出すること。
- ・復習などをしっかりやり、テストで点数が取れるように努力すること。

教科	国語	科目	国語表現	単位数	2	学年	4	科	機械科
----	----	----	------	-----	---	----	---	---	-----

1、科目の目標

- 1 言語能力の基礎を育成する。
- 2 表現能力を高めるための基本の力(認識力・思考力・感受性)を伸ばす。
- 3 現代人として生きるための言語感覚を磨く。

2、使用教科書・副教材

国語表現 改訂版(大修館書店)

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月	書いて伝える ・整った文を書く	定期考查までに学んだ内容	7
	5月	・わかりやすい文を書く		7
	6月	・文のつなぎ方		6
	7月	・絵や写真を見て書く		5
二学期	8月	小論文・レポート入門 ・小論文とは何か	定期考查までに学んだ内容	6
	9月	・反論を想定して書く		8
	10月	・資料を読み取って書く		5
	11月	・発想を広げて書く ・レポートを書く ・論文を書くために		7
三学期	12月	自己PRと面接 ・自己を見つめて	定期考查までに学んだ内容	7
	1月	・効果的な自己PR		6
	2月	・将来の自分を考えよう		4
	3月	・志望動機をまとめよう ・面接にチャレンジ 一年間のまとめ		2

計70

4、評価の方法

主体的な言語活動	生徒への発問、それに対する解答など対話形式を大切にする。
関心・意欲・態度	出席、授業態度、反応など様々な観点から積極性を観る。
話す・聞く能力	発問に対する解答や、そこに至までの過程や反応を観察する。
書く能力	ノートや、課題等を観察する。
読む能力	音読を通じて観察する。
知識・理解	履修した事柄の積み重ねがされているか確認をする。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・毎時間の授業を大切に、積極的に取り組んでほしい。
- ・授業ノートや長期休業の課題などをきちんとやり、期限までに提出すること。
- ・復習などをしっかりやり、テストで点数が取れるように努力すること。